

# 令和4年 新年のご挨拶



明けましておめでとうございます。  
皆さまには、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より市政にお寄せいただきしておりますご支援とご協力に対しまして、厚く御礼を申し上げます。

さて、一昨年より流行している新型コロナウイルス感染症に対し、市ではこれまで市民の安全・安心を第一に、感染防止対策や経済を回すための仕組みづくりを進めてまいりました。

本年も新型コロナウイルス感染症への対策を優先項目と位置付け、経済対策の一つとして、飲食業やタクシー・運輸代行業のほか、小売業、生活関連サービス業など市内の幅広い業種で使用できる「ひらかわ得トク商品券」を4月から販売するほか、社会経済活動の回復に向けて、感染防止対策の徹底を前提としつつ、各種施策

に取り組んでまいります。

本市のワクチン接種につきましては、8割を超える方々が2回の接種を終了した状況にあります。接種にご協力いただいた関係者の皆さんに、改めて感謝申し上げます。3回目の接種は、昨年12月から開始しており、65歳以上の方を2月、64歳以下の方を4月から行う予定であります。引き続き、接種を希望される市民の皆さまが1日でも早く接種できるよう努めてまいります。

市政におきましては、昨年、若者が活躍できるまちづくりを推進する施策である「平川市ユース議会」の活動が本格的に開始し、高校生を含む26名のメンバーによって練り上げられたアイデアを提案していただきました。今後、提案された施策の実施を検討していくとともに、ユース議会を通じて、地域の将来を支える若者の育成と平川市への愛着心の醸成を図ってまいりたいと考えております。

シティプロモーション事業では、昨年に引き続き本市出身の俳優駒井蓮さんを起用したPR動画を制作しており、2月に公開する予定であります。



本市の基幹産業である農業につきましては、昨年は春先の早期の雪解けに加え、台風などによる影響を受けることもなく、農作物の生育は順調に推移しました。

米におきましては、東北農政局の発表によりますと、青森県津軽地域の作況指数が102の「やや良」、10アール当たり収量では640キログラムとされております。また、一等米比率では、前年を下回る結果となったものの、青森県のブランド米である「青天の霹靂」においては、一定の品質・収量が確保されたところであります。

一方で、本県の令和3年産米の生産者概算金が、過去最大の下落幅となるなど、生産現場に深刻な影響を与えております。このため、本市におきましては、経営所得の安定及び本年の生産に向け営農意欲を維持していただくための緊急支援策として、四つの事業を実施することとしたところであります。今後も、国が行う米の需給対策や米価の動向を注視するとともに、関係機関と連携しながら、セーフティネット制度への加入促進や低コスト栽培の導入、高収益作物への転換など、経営所得の安定に向け一層取り組んでまいります。

りんごにつきましては、一昨年と比べ収量は少なめですが、市場価格は現在のところ、堅調に推移していることから、販売が本格化している主力品種の「ふじ」の価格についても、好調に推移することを期待しております。

施設整備では、一昨年より進めてきた新本庁舎の建設工事が7月で完了し、10月にいよいよ開庁を迎えます。新本庁舎は、誰でも安心して便利に使うことができるユニバーサルデザインを取り入れるとともに、利用者の負担軽減が図られるよう、住民票や税証明などの申請書を書かずに手続きができる窓口システムの導入や、市民利用の多い窓口を2階に集約しワンフロア

サービスを提供することとしています。最上階には岩木山が一望できる「カフェスペース」を設けておりますので、交流の場として多くの方々に利用していただきたいと思っております。

また、昨年6月には「道の駅いかりがせき」の大規模改修工事と併せ、国土交通省との直轄一体型整備事業による道路情報提供施設の新設工事に着手しております。完成は来年2月末の予定であり、機械設備などの改修や施設環境の充実により、これまで以上に快適な環境を提供してまいります。

このほか、区画道路や側溝工事費の一部を補助する「民間宅地開発事業」や、住宅の新築または購入する場合にかかる経費の一部を助成する「すこやか住宅支援事業」を引き続き実施するとともに、学校給食費の無償化や中学生までの医療費無料化などの施策を行いながら、移住定住の促進及び子育てしやすいまちづくりに取り組んでまいります。

本年も市の将来像である「あふれる笑顔 くらし輝く 平川市」の実現を目指し、各施策に全力で取り組んでまいりますので、より一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さんにとりまして、穏やかで幸多い一年となりますよう、心から祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和4年1月1日

平川市長 長尾 忠行

